

日本共産党

高槻市議員

きよた 純子



ニュース

2023年7月25日

8月号 No.120

発行：日本共産党高槻市議員団 きよた純子  
連絡先：議員団控室（市役所内）  
TEL072-674-7230 FAX072-674-3202

6月議会の一般質問（7月14日）を掲載します。

# 人と動物がともに生きる社会へ

## 所有者のいない猫対策支援事業

全国では、昨年度に殺処分された犬猫は約1万4千頭。飼う側の意識の変化や保護活動の努力で殺処分は減ってはいるものの、対策強化が求められます。大阪府動物愛護管理基金を活用した事業などに、多頭飼育や所有者

府の地域猫活動を支援する制度です。支援内容は、猫対策のアドバイス、取り組みに必要な物品の提供、不妊・去勢手術（無料・最大20頭）、保護・譲渡可能な猫への必要な処置（無料・最大4頭）。事業対象は自治会、町会。

## 多頭飼育対策事業（事業開始：秋頃の予定）

多頭飼育（10頭以上）の届け出件数は6月末で大阪府内362件、高槻は11件です。多頭飼育の原因や背景は、飼い主の経済的困難や社会的孤立等の問題があるとされています。

また、今年度からはボランティア団体（別世帯の3人以上のグループ、うち2人以上が活動地域内に在住している必要あり）も対象になりました。しかし、昨年度は高槻市内の自治会の利用はありませんでした。

## 「地域猫活動」に協力的な自治体も

広島県では資金援助だけでなく、要請があれば、自治会長に対し、動物愛護センターから

地域猫活動について説明するなど、必要な協力をおこなっています。府と市で住民との協力体制をつくること

## TNR地域猫活動とは？

地域にお住まいの皆さんが主体となり、野良猫に不妊去勢手術をするなど適切な管理を行い、野良猫の数を減らすことで野良猫問題を解決し、「住みよい地域」をつくるための活動です。  
Trap（トラップ）： 捕まえること  
Neuter（ニューター）： 手術すること（手術を終えた印として、耳先に小さなVカットを入れます）  
Return（リターン）： 猫を元の場所に戻すこと

## 障がい種別ごとの増減数（昨年度比較）

障がい種別	人数	学級数
小中学校		
弱視	+1人	+2
難聴	+3人	+3
知的	-138人	-23
肢体	-7人	-1
病弱	-15人	-6
自閉・情緒	-59人	-4
合計	-215人	-29

会は「本人や保護者の意向を踏まえて」と状況によっては再度入ると答弁しました。

## 支援学級の子どもも215人減少

昨年、文科省通知で、支援学級の子どもに対し「原則、週の授業時間の半分は支援学級で過ごす」との「目安」が示され、今年度は大きな影響がありました。今まで通りの条件で支援学級に残ることを主張し、支援学級に残った人もいます。一方で、「週の半数を支援学級で過ごしたくない」と支援学級をやめた人もいます。環境が変化することで不登校になる危険もあります。私は教育委員会に「支援学級をやめた場合、再度、支援学級に入ることはできるのか」と質問。教育委員

## 学校全体の体制強化を

私は、学習活動を支援するスタッフの増員をすること。支援学級の子どもを含めて35人以下になるように、ダブルカウントが必要だと求めました。※支援学級の子を通常学級の人数に含めないため、クラスの人数が35人以上になることがある。

## 通級指導教室

現在、29の小中学校に通級指導教室を設置（30校は未設置）。今年度は通級指導教室が14教室増え、14人は初任者の教員です。また、13人の定員を超える教室は29校中21校ありました。子どもの発達保障の観点から定員を守りながら体制をとる必要があります。



## 犬猫の殺処分率（2021年度）

全国	18.8%
大阪府	42.8%
高槻市	6.5%

府の予算の内訳（3か月分）は、飼い主への精神的ケアやサポートを目的としたケースワーカーの派遣が、延べ45回。不妊去勢手術頭数は50頭を見込んでいます。

- 広島県は2015年11月30日から今年3月末現在で、ボランティアが活動する承認箇所は206か所。
- 呉市は2016年2月から昨年3月末現在で、承認箇所は79箇所。手術実施頭数は934頭。

# 不登校と、子どもに寄り添った教育について

不登校になる子どもが増えています。2021年度は約24万4000人です。

## 不登校の要因

国連の子ども権利委員会でも、たびたび指摘されている社会と学校の「競争と管理」の問題があります。少人数学級と、教員を増やすこと。子どもを尊重し、多様性を大切に

## 国のアンケート調査

2020年度に文科省が、不登校の子どもを対象に実施した実態調査では、「休みたいと感じ始めてから実際に休み始めるまでの間に、どのようなことがあれば休まなかったと思うか」との問いに、「個別で勉強を教えてもらうこと（学校以外も含む）」は小学生9.3%。中学生9.1%です。その他に、「先生からの声かけ」「友達からの声かけ」「クラスとしての活動、文化祭、運動会などに参加すること」「部活動などに参



加すること」など、学習以外の学校での事柄を合わせると、小学生は33.7%。中学生は35.2%です。

## 保護者への支援強化

不登校の子どもは学校に行けないので、フリースクール、放課後児童デイ、塾など学校の外の居場所に行くことが多くなります。義務教育は無償のはずが、居場所の確保に費用がかかります。私は、不登校の子の保護者の経済的負担の軽減を求めました。

また、不登校の子の親が集まる「親の会」が市内にいくつかあります。定期的に懇談会。不登校の子どものための

の学び場の運営。不登校の子どもや、保護者が利用できる制度や、サービスをのせた「サポートブック」作りなど、子どもと、保護者の力になりたいと活動をされています。

しかし、活動するには会場費、運営費などがかり、困難を抱えています。私は、会場

## 安心して通える学校づくり

子どもに関わる教員の働き方が問題になっています。昨年度から、徐々に行事が再開されるなど、平均時間外

## 太陽光発電施設設置の条例を検討

環境・温暖化対策審議会で、太陽光発電施設についての条例の検討が始まっています。7月18日の環境・温暖化対策審議会に委員として出席しました。

太陽光発電の設置については、全国的に住民とのトラブルが起きています。市提案の条例の骨子には設置場所の要件に「土砂災害警

在籍時間は、コロナ前の2018年の時間とかなり近づいています(表)。長時間労働是正のための職員の増員を求めました。

高槻市の教員の時間外在校時間(4月~6月までの平均)

	小学校		中学校	
	2018年(コロナ前)	2022年	2018年(コロナ前)	2022年
管理職	62時間 42分	55時間 35分	76時間 40分	64時間 52分
一般職	35時間	31時間 18分	51時間 7分	47時間 36分

の項目に「地上設置型の太陽光発電施設の適正な設置に関する事項を定め、地域と調和する太陽光発電事業の普及を図ること」と、明記しています。

## 「太陽光発電の普及」も明記を

高槻市の条例案は太陽光発電の設置を規制することしか書いていません。一方で、長野県の条例素案は、目的

次回の環境・温暖化対策審議会

日時：8月18日(金)

午前10時

場所：市区所本館3階

第2委員会室



673-0002

生活相談 ☆ホットライン お困りごとはありませんか?

日時：8月31日(木) 14:00~15:30

市議員 きよた純子

当日は電話で相談を受け付けます。電話イラストの上の番号におかけください。